

小学部合同（1・2・4・5・6年）生活単元学習 学習指導案

日時	平成29年9月20日（水）3・4校時		
場所	小学部2組教室, 1組教室		
児童	男子10名	女子2名	計12名
指導者	T1 高野 哲	T2 石井 美里	
	T3 湊 奈緒	T4 田中 智佳	
	T5 児玉 美穂子	T6 菅原 活	
	T7 佐藤 香代子		

1 単元名

友達の輪，地域の輪を広げよう大作戦

まるまる

「〇〇大作戦パート2

～キラニコ秋まつりで，ティッシュケースをプレゼントしよう～

2 単元目標

- (1) 自分の活動内容や役割が分かり，友達と協力しながら紙すきや制作に取り組む。
- (2) 和光園の利用者の方にプレゼントすることを知り，色の組み合わせや模様の付け方を考える。
- (3) 和光園の利用者の方のために，紙すきやティッシュケース作りをし，目標個数分を作り上げた達成感や，感謝される喜びを感じる。

3 児童と単元

<児童の学習に向かう姿と単元について>

本グループは，1年生2名，2年生1名，4年生3名，5年生3名，6年生3名，計12名の学習グループである。児童たちはこれまで，近隣の保育園や小学校，養護老人ホームとの交流会を通して，紙すきや紙を使った制作活動を経験してきており，紙すきに意欲的に取り組んでいる。紙すきは，児童たちがよく目にする牛乳パックが形を変え，新しい紙になるという面白さがある。さらに，紙をすく際に飾り紙を入れたり，食紅で模様付けをしたり，紙の色を混ぜ合わせたりすることで，児童の自由な発想で新たな紙を作るという魅力もある。これまで繰り返し取り組んできたことで，紙すきや紙を使った制作活動に自信をもち，地域の人たちとの交流を楽しみに，主体的に活動に参加したり，意見を言ったりする姿が多く見られるようになってきている。

関わり合いについては，紙すきに夢中になりすぎると一人で進めてしまうことがあるが，各グループのリーダーの児童が中心となり，友達に言葉をかけたり，仕事を依頼したりして協力しながら紙すきをする姿が前単元よりも増えてきている。長時間の活動が苦手な児童についても，繰り返しの活動で見通しをもち，友達の言葉かけを受けて自分から活動に取り組む姿が多くなってきた。

本単元は10月に行う近隣の養護老人ホーム和光園との交流会「キラニコ秋まつり」に向け，プレゼント用のティッシュケース作りを中心に取り組んでおり，関連する他教科では歌唱の発表練習などを行っている。和光園との交流会は子どもたちに馴染みがあり，前単元の終わりには「和光園の人にプレゼントがしたい」「ティッシュケースが作りたい」という意見も出ており，子どもたちの興味・関心は高い。また本単元では，ティッシュケース作りを，紙すき，模様付け，組み立ての三つの活動グループで分担しており，紙の受け渡しや次の工程の依頼など，他のグループの児童との関わりも期待できる。さらに，ティッシュケース作りを通して，利用者の方が喜ぶ色の組み合わせやデザインなどを話し合い，今まで取り組んできた学習で得た知識や技法を組み合わせて考え作り上げることで，自分たちで考え判断し，表現する力を育むことにもつながれると考え，本単元を設定した。

指導に当たっては，本単元での交流やプレゼントを作る活動を通し，地域の方と関わる楽しさや感謝される喜びを味わい，既知の学習を基に新しい発見を生み出す力高めるようにしたい。また，児童同士の関わりを広げ深めていくために，物の受け渡しを介して関わる場面を設定したり，教師が間に入って関わり方の仲立ちをしたりと，児童の実態に応じた支援をしていきたい。

4 指導計画（総時数 27時間）

主な学習活動・内容	主なねらい	時数	指導方法の工夫
1 ○○大作戦会議①	・○○大作戦パート1で話し合ったことを基に、パート2で取り組む内容や活動に見通しと期待感をもつ。	2	・○○大作戦パート2で取り組む内容を考えることができるように、パート1で話し合った内容を記録した紙とキーワードを提示する。 「主」
2 ティッシュケースを作ろう①	・キラニコ秋まつりで、ティッシュケースを10個プレゼントすることが分かり、友達と協力して活動に取り組む。	6	・各グループの活動が、ティッシュケースにどのように反映されるか知ることができるように、他のグループの活動を見合う機会を設定する。 「対・深」
3 ○○大作戦会議②	・利用者の方が喜ぶような紙の色や模様の付け方、ティッシュケースのデザインなどを各グループで話し合う。	2	・色の組み合わせや模様の付け方を話し合うことができるようにティッシュケースの完成形や、色・模様について聞いたアンケート結果を提示する。 「対・深」
4 ティッシュケースを作ろう②	・プレゼントする相手を意識して、色や模様を考えながら紙をすいたり、ティッシュケースを作ったりする。 ・目標個数達成に向け、友達と協力して紙すきや模様付け、制作活動に取り組む。	6 (5・6/6)	・プレゼントする相手を意識して色や模様を考えたり、ティッシュケースづくりをしたりすることができるように、○○大作戦会議②で話し合い、決定した内容を各グループの目に付くところに掲示する。 「主・深」
5 和光園との交流会 ～キラニコ秋まつりの準備をしよう～ ・歌詞カード作り ・装飾作り	・利用者の方に歌詞カードや装飾の作り方を教えたり、道具の受け渡しやデザインの相談などをしたりして、関わりながら制作活動をする。	2	・利用者の方と関わり合いながら活動することができるように、児童の座席を利用者の方々の隣に配置したり、事前に教え方の練習をしたりする。 「主・対」
6 ティッシュケースを作ろう③	・紙すきや模様付け、ティッシュケースの飾り付けをしたりして、協力して10個のティッシュケースを完成させる。	6	・キラニコ秋まつりに向け、目標個数を意識して活動することができるように毎時間できた数と残り個数を確認する場面を設定する。 「主・深」
7 キラニコ秋まつり本番	・自分の役割が分かり、進んで取り組む。 ・利用者の方との交流を楽しんだり、自分から言葉をかけたり、握手をしたりする。	2	・プレゼントに対する利用者の方の感想を直接聞けるように、ティッシュケースを置いて歓談する機会を設けたり、事前に質問を考えたりする。 「対・深」
8 ○○大作戦パート2大成功	・キラニコ秋まつりのビデオを見て、活動を振り返ったりお互いの頑張りを認め合い、達成感を味わったりする。	1	・達成感を感じることができるように、ビデオを提示しながら、利用者の方の感謝の言葉や表情に注目するよう言葉かけをする。 「主・深」

5 児童の様子及び本単元目標

氏名 (学年・性別)	個別の指導計画における年間目標	今までの取り組みの様子	単元目標
A (1年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割が分かり、友達や教師と一緒に活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ミキサーを使った工程を楽しみにし、他の工程にも意欲的に取り組むことができる。 水くみのやり方を覚え、友達に依頼をされると、一人でも水くみをするようになるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙すきの順番を覚え、一人でできる部分を増やす。 友達からの依頼を受け入れ、一緒に活動をする。
B (1年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 友達や上級生と協力して制作活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 水が足りなくなると自分で判断をして、水くみに向かうことができる。 友達がのりの計量などで困っていると、自分から手助けをすることができるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙すきの流れを覚え、進んで活動に取り組む。 友達と一緒に複数の工程を経験する。
C (2年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 時間いっぱい友達や教師と一緒に、最後まで活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間がんばることや約束を確認することで、落ち着いて活動に参加できるようになってきた。 紙の色を決める際には、積極的に意見を出したり、友達の意見を受け入れたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や教師と一緒に、時間いっぱい集中して紙すきに取り組む。 友達に依頼をしたり、依頼を受け入れたりして協力して取り組む。
D (4年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の活動が分かり、丁寧に取り組む。 友達に協力を依頼したり、依頼を受けたりして、一緒に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達に紙すきのやり方を教えてもらいながら、紙をすく工程を進めることができる。 ペットボトルが空になると、顔写真を手掛かりに、友達に水くみを依頼することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 模様付けの手順が分かり、進んで活動に取り組む。 自分から友達に協力を依頼し、一緒に紙の模様付けをする。
E (4年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 制作の手順や順番を守って活動をする。 友達と関わりながら栽培活動や制作活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 手順表を確認しながら取り組むことで、工程を忘れずに紙すきをすることができるようになってきた。 一人で活動を進めてしまい、間違えてしまうことがあるが、言葉を掛けると自分で修正することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ティッシュケースを作る手順が分かり、手順を守って活動する。 友達に依頼をしたり、依頼を受け入れたりして協力して取り組む。
F (4年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の活動が分かり、最後まで落ち着いて取り組む。 両手を使って様々な制作活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 牛乳パックのフィルムを剥がし、フィルムをゴミ箱に捨てるできるようになってきている。 友達に水くみの仕事を依頼されると、自分から水をくみに向かうことができるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ティッシュケース作りで、落ち着いて取り組める工程を増やす。 友達の誘いを受け入れて、一緒に活動する。

氏名 (学年・性別)	個別の指導計画における年間目標	今までの取り組みの様子	単元目標
G (5年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の活動が分かり、落ち着いて活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 補助具を使うことで、牛乳パックのフィルムはがしや、色水での模様付けができる。 友達や教師と一緒にミキサーを回したり、すいた紙の水分をとることができるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や教師と一緒に、時間いっぱい紙すきをする。 友達や教師と関わりながら活動に取り組む。
H (5年・女)	<ul style="list-style-type: none"> 友達や教師と一緒に、時間いっぱい活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 補助具を使い、左手を動かして牛乳パックのフィルムはがしや、ちぎる活動に取り組むことができる。 友達から紙を運ぶ依頼をされた際には、教師と一緒に顔を上げて運ぶことができるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分から左手を動かしてビー玉を転がし、模様を付ける。 友達や教師と関わりながら活動に取り組む。
I (5年・男) 2グループ リーダー	<ul style="list-style-type: none"> 自分の活動が分かり、最後まで取り組む。 友達に順番を譲ったり、意見を取り入れたりして友達と協力して活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 急ぐと工程の一つ忘れたまま進めてしまうことがあるが、大まかな工程は理解して進めることができる。 色やデザインについての話し合いでは、積極的に意見をだしたり、友達に意見を求めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい工程を覚え、手順を間違えずに活動に取り組む。 プレゼントする相手を意識して模様を考えたり、アイデアを出したりする。
J (6年・男)	<ul style="list-style-type: none"> 一定時間着席し、得意な活動に一人で取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 水くみなどの体を動かす活動を途中で取り入れることで、最後まで活動に参加することができる。 友達に依頼されて水くみに向かったり、一緒にミキサーを回したりすることができるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の取り組む活動が分かり、進んで取り組む。 友達の依頼を受け入れて、一緒に活動する。
K (6年・男) 3グループ リーダー	<ul style="list-style-type: none"> 順番や道具を譲り合いながら友達と活動する。 友達に言葉を掛けながら、協力して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙に穴が空いたり、模様が上手く映えないなどの、失敗の原因を考えることができるようになってきた。 プレゼントをする相手のことを考えながら、色やデザインなどの意見を積極的に出すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい工程を覚え、色合いやデザインを考えながら制作をする。 リーダーとして友達を手伝ったり、教えたりしながら取り組む。
L (6年・女) 1グループ リーダー	<ul style="list-style-type: none"> 自分の活動が分かり、丁寧に取り組む。 友達に教えたり、言葉を掛けたりしながら活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙すきの手順を覚え、教師の言葉かけがなくても活動を進めることができる。 紙の色を決める際には、友達に意見を求めたり、受け入れたりすることができるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼントする相手を意識して色の組み合わせや模様を考える。 リーダーとして友達に意見を聞いたり教えたりしながら取り組む。